2020年6月28日 礼拝のプログラム

司会•祈祷:松井大宜兄(奏楽:小島明美姉)

賛 美:新聖歌40番「ガリラヤの風かおる丘で」谷川の流れを慕う

十 戒:

聖書箇所: ヨハネによる福音書1章1~5節と14節(新約聖書P.135)

朗読:平松友子姉

特別音楽:お誕生日おめでとう(ライフ・ソング・プロジェクト)

クリスチャン生活の7つの心得シリーズ①

メッセージ : ヤバいぜ! 聖書 倉知契 牧師

替美と献金: 感謝の心 献金係:小栗良子姉・神林玲菜姉

頌栄: 主は今生きておられる

祝祷:

【瀬戸ニュース】

今週も皆様と礼拝を守ることができるて感謝します。今日の昼食は中止です。 これからしばらく隔週での昼食にしたいと思っています。感染予防に注意しつつ。

- ◇ 先週は暑い中、駐車場の草刈りをしてくださった皆様に感謝します! 今日も、礼拝後、礼拝堂の掃除と除菌をお手伝いくださったら感謝です。
- ◇ 今週木曜の祈り会は10時半~。「祈りの小径」パンフレットのコピーをどうぞ!
- ◇ ジョイキッズは再開中。ライフアートスタジオも7月から! 詳細は7月の聖務表をご覧ください。
- ◇ 今週水曜よりキッズ英語教室(午後5時~)講師は、 村上歩美姉です。守られるように、お祈りください。
- ◇ 7月9日(木)祈り会にて、西可児カルバリーチャペルの 長谷川みちるさんによるCD発売記念ミニ・コンサートが なされます。是非この日は応援にいらしてください!無料





Seto Life Art Studio ライフアートスタジオ発//慰めと励ましの牧師コラム

「クリスチャン生活の7つの心得」というシリーズを始めます。ある人には「当たり前」のように思えるかもしれませんが、初心に戻る心持で聞いてください。クリスチャン生活とは信仰生活であり、教会生活であり、日々の生活の在り方です。もし、この7つを杭にして家を建てるなら、その家は簡単には倒れません。ですから毎週、マイホームを建てるような気持ちで「期待して」聞いて頂きたい・・・。その7つ杭とは、

- (1)聖書を読むこと
- (2)祈ること
- (3)日曜礼拝を守ること
- (4)交わり
- (5)献金
- (6)伝道
- (7)聖礼典(洗礼と聖餐)





これはクリスチャンにとっては「セオリー(原理原則)」のようなもの。ですが、はじめてキリスト教に触れる人にも、「ああ、そういうことなんだ!」と思って頂ける内容にしたい思います。なぜ聖書を重んじ、なぜ日曜礼拝を大切にするのか?など、もし誰かに質問されたら、皆様も答えることができるようになるでしょう。

これは「理想的なクリスチャン像」ですから、けして皆様に対して「出来てない!」「足りない!」と責めているのではありません。私自身もまだまだ成長途中、建造中(Under Construction)です。共に強固な土台に家を建てることで、嵐吹く世の中でも、良い人生を送っていただきたいと祈っています。

今日は第一回。聖書を読むこと。ヴィクトリア朝時代の英国詩人アルフレッド・テニスンは、「**聖書を読むことは、それ自体が教育である**」と言いました。つまり、神を恐れる心があるとき、私たちは聖書を開き、生活の真ん中に神を招きいれると言いたかったのでしょう。神を恐れることが知識のはじまりなのです(箴言107)。

「説教のプリンス」と言われたバプテストの牧師C.H.スポルジョンはこう言いました

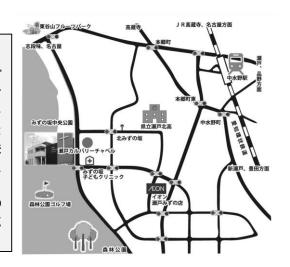
読みなさい 神様のみことばなのだから 守りなさい 神様の法なのだから 受けとりなさい 神様の贈り物なのだから 信じなさい 神様の約束なのだから

さあ、Back to the Bible!聖書に戻って「人生の再スタート」をご一緒に! 倉知契

駐車場についての大切なお願い

みずの坂クリニック様の駐車場をご厚意で私達の教会は使用させて頂いておりますが、基本的に第一駐車場は使用禁止です。特別な集会の時にのみ、お借りしています。通常の日曜日は第二・第三駐車場をご利用下さい。

しかし常に第一・第三駐車場の 屋根の下は駐車禁止です。徹底 をお願いします。



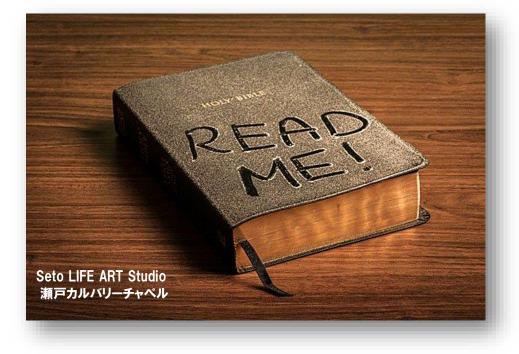
瀬戸カルバリーチャペル ×Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899

牧師: 倉知契 <u>kei.kurachi@gmail.com</u>

日曜礼拝 朝 11 時//木曜祈祷会 朝 10 時半//ジョイキッズ 日曜朝 9 時半 礼拝 (ミサ) を YouTube からご覧いただけます。





2020年 6月28日

日曜礼拝





彼らは互に言った、「道々お話しになったとき、 また聖書を説き明してくださったとき、お互の心 が内に燃えたではないか」。ルカ福音書24章82節